

根岸森林公園にて市民ボランティアと一緒に GREEN×EXPO 2027 応援花壇づくりを実施します

～プロのガーデナーの指導による華やかな花壇づくりで機運醸成を～

公益財団法人横浜市緑の協会は、令和 6 年 11 月 27 日 (水) に、2027 年に横浜で開催する国際園芸博覧会に向けた市民ボランティアの参加を見据えて、根岸森林公園にて「球根ミックス花壇づくり研修会」を実施し、GREEN×EXPO 2027 応援花壇づくりに取り組みます。

横浜イングリッシュガーデンのガーデナー黒田智史氏を講師にお迎えし、チューリップやスイセン、ヒアシンズなど約 8,000 球の植え付けを行い、品種選定、色の組み合わせ、植え付け手法などを学びながら市民の皆さまと一緒に機運醸成を図ります。

■詳細

日時：令和 6 年 11 月 27 日 (水) 10:00～12:00 ※雨天順延 12 月 4 日 (水)

場所：根岸森林公園 (横浜市中区根岸台) 総合案内所前の芝生広場

参加者：一般応募者、よこはま花と緑の推進リーダー会、根岸森林公園バラボランティアなど約 20 名

お問合せ：公益財団法人 横浜市緑の協会 Tel 045-228-9429 (9:00～17:00)

■花壇について

面積：約 50 m²

植栽品種：チューリップ、スイセン、ヒアシンズなど球根類 約 50 種 8,000 球

■講師について

横浜イングリッシュガーデン ガーデナー

一級造園施工管理技士

黒田 智史 氏

球根ミックス花壇について

チューリップやスイセンなど、開花時期の異なる春咲きの球根を組み合わせ、ランダムに植え付ける手法です。開花を長く楽しむことができ、シーズンを通して様々な「顔」を見せてくれます。



根岸森林公園について

自然の丘陵を活かした広大な芝生広場が最大の魅力です。横浜有数の桜の名所で、春には桜山の美しい光景に圧倒されます。他にもカエデやケヤキ、イチョウなど多様な樹木がもたらす緑豊かな樹林地など見どころがたくさんあり、自然を感じることができる、横浜を代表する公園のひとつです。花びら型の「GREEN×EXPO 2027 応援花壇」を作り、日々、ボランティアとともに美しい花を咲かせるように努めています。



【アクセス】JR 京浜東北・根岸線「根岸」駅または「山手」駅下車徒歩約 15 分

【URL】<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/park/negishi/>

【問合せ先】根岸森林公園管理センター Tel : 045-641-9185

公益財団法人横浜市緑の協会について

公益財団法人横浜市緑の協会は、1976年（昭和51年）7月、任意団体「横浜市公園協会」としてスタートしました。その後、1984年（昭和59年）に「よこはま緑の街づくり基金」の設置に伴い「財団法人横浜市緑の協会」となり、本年で40周年を迎えました。2012年（平成24年）4月には神奈川県からの公益認定を受け「公益財団法人横浜市緑の協会」に移行し、現在に至ります。市民の皆様からの寄付によって積み立てられる「よこはま緑の街づくり基金」の運用益等を活用して緑化推進事業を展開するほか、公共の福祉の増進に寄与することを目的として公園事業、動物園事業等を行っています。



横浜市SDGs認証制度



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

緑化推進課長 檜山 敏浩 Tel 045-228-9497